

お知らせ

令和2年 7月 吟道館本部

日々、刻々と状況が変わってゆく様です。本部行事も希望を持って、ギリギリのタイミングまで実施の可能性を残したいと思っています。

I. 行事

令和2年行事予定

10月17日(土)	第59回石童丸東京予選	月島社会教育会館
10月25日(日)	第118回本部春季大会	江戸東京博物館大ホール(両国)
11月8日(日)	第59回石童丸千葉予選	野田興風会館
11月11日(水)~14日(土)	吟友創画展	浜町好文画廊
11月15日(日)	第63回支部対抗コンクール(偶成・川中島・よもの海)	亀戸文化センター
11月23日(月・祝)	第59回石童丸決勝大会	深川江戸資料館(清澄白河)
12月15日(火)	第119回本部秋季大会	亀戸文化センター

令和3年1月10日(日)	本部初吟会 ※調整中	上野精養軒
3月6日(土)	第13回彩の国温習会	越谷サンシティ
4月11日(日)	伊勢崎吟詠会せいねん部吟詠発表会	伊勢崎市民プラザ

※令和3年度教師四段審査は、現時点では6月以降の実施予定
※本部創立65周年記念大会は令和3年秋に開催予定

II. お知らせ

ようやく様々な規制が解除され、2週間と少しが経ちました。未だ次の波への懸念は消えませんが出来得る限りの対策を取りながら、吟道館も詩吟の未来の為に少しずつ前へ進んで行きたいと思っております。この7月から本部での師範会等、お稽古も条件付きながら再開し、可能ならば10月の春季本部大会、石童丸コンクールへ皆様の意欲をつないで頂こうという考えです。大いに怖がり、心配しながらも私達の心の灯を消してしまう訳にはいきません。御自分の御気持ち、御家族との関係を何より大事にした上で決して無理の無い詩吟への取り組みを希望する次第です。

以下本部での稽古へ向けた条件です。御確認下さい。

本部でのお稽古を再開するにあたっての条件

- ◎御自身の体調を良く確認し体調に不安があれば出かけるのを控える事(特に発熱に注意)
- ◎再開するのは各師範会・教師研究会・本部教室稽古とする
石童丸等の勉強会は、現時点ではまだ設定なし
- ◎再開する教室においても本部のスペースの関係で各クラス6人までとする
在籍が7人以上のクラスには分散して授業を受けて頂く様、本部主導で
事前に人数を調整する(1組6人まで・各組1時間半までとする)
- ◎7月は全クラス四代心風が講師を務める
- ◎稽古では、消毒液の常備・ビニールカーテンを設置しつつお互いの距離を取る
お互いに透明マスクを付ける・換気をこまめに行う・飲み物は各自で用意する事と致します
(透明マスクは本部で用意します)

お稽古回数券

皆様の意欲維持の為、近い将来のお稽古に役立つ本部でのお稽古回数券を発売します。
本部教室での全ての稽古、師範会・教師研究会・石童丸勉強会・三巻勉強会伝承会等に使用出来ます。

見 本	吟道館 お稽古回数券	
	・本部での各種稽古のみ有効	
	・使用期限はありません	
	吟道館本部	

- ※6枚つづり 10,000円
- ※御一人最大5セットまで
- ※今年中の限定発売
- ※使用期限は有りません

尚、納入頂いた代金は本部の運営維持に充てさせていただきます

春季本部大会実施実現にあたって

令和2年7月1日

日時 令和2年10月25日(日) 江戸東京博物館大ホール(両国)

現段階での会場使用規制を確認致しましたので御報告致します。

・前提として以下の要項に気を付ければ声を出す団体で有っても会場使用は可能との事でしたので御気持ちが整う方にお集まり頂き、何とか大会を開催したいものと考えております。

- ①建物玄関で検温・手指消毒をしないと入場できない
 - ②会場座席数は全体の半分の180席
・よって今回は観客応援はお断りする。出吟者及び係役員だけが会場及び客席を使用する
 - ③出吟者及び係役員は常に透明マスクか通常マスクを使用する(透明マスクは本部で配布する)
 - ④舞台に乗れる吟者は最大5人まで ※よって師範・教師の合吟は取り止め
 - ⑤マイクのカバーを一吟ずつ会館側が取り替える
※前日の仕込み時に当日用マイクの全てを赤外線消毒する
 - ⑥舞台・照明・音響に関しては会館側に任せる
・上記会館側職員もフェイスシールド・マスク・手袋を着用する
・吟道館係役員の仕事内容は、舞台までの吟者の送り出し・受付・会場案内等。
マイクの出しはけ・接待・弁当差配は行わない
 - ⑦出吟者の氏名・連絡先を吟道館に事前に提出してもらい、当日吟道館が保管する。
 - ⑧吟者は、袴・着物は着ないで良い。(着替えの場での密を防ぐ為)
 - ⑨今回は吟舞の番組は全て取りやめとする(同じく着替えの場での密を防ぐ為)
 - ⑩師範教師八段の免状式は実施の意向。
 - ⑪公演時間は最大12時～17時までとし、基本的に昼食を会場内で食べない事とする。
- 以上の事を踏まえた上で、何より大事なのは会員皆様の御気持ちです。出吟支部、支部長皆様には皆様の出吟への御気持ちを改めて御確認頂き、取りまとめの結果を本部まで御報告頂きます様、御願い致します。本部の願いは皆様の目標となる行事の設定・開催に尽きますが、皆様の御気持ち、御家族の御心配が様々有ると承知しております。くれぐれも無理の無い判断を御願ひする次第です。御返事は恐縮ですが7月20日(月)までに御願ひ致します。(参加人数の変更・減少、あるいは支部全ての出吟見合わせも大いに想像できます。正直な所をお聞かせ下さい)
尚、基本的に上記の考えは12月15日(火)秋季大会にも併用されます。

四代館長のテープ添削を継続して実施！！

対象：各支部「師範」とします

要領：ご自宅でテープA面に一吟録音して本部まで郵送する※長短は問わない。四行でも八行でもそれ以上でも可

テープには吟題・支部・氏名・本数を記入する事



B面に館長が注意点を吹き込み、返送します

費用：一千元と返信用切手180円分を

同封して下さる様御願ひ致します

※LINEのボイスメモによる添削も行っています。本部までお問合せ下さい。

四代館長のオンライン授業継続！！

同様に希望者に対しオンラインでの授業を受け付けます。

対象：各支部師範 **費用：**1時間2千円

要項：iPhoneのFaceTime

※LINEの音声通話も可能

事前にメール・電話・FAXで

希望する日時を伝える

メールアドレス shinpu@gindoukan.com

でも送れます

四代心風 動画配信追加！！ 吟道館ユーチューブで今までの動画も観られます

新◎「吟道館 小林しげ その2 赤馬ヶ関 昭和50年 65歳の声」

新◎「吟道館 四代心風 暗誦で挑むその3 君死にたもうことなかれ」